



子供たちの笑顔と共に学校再開！

長きに渡る臨時休業が終わり、6月1日は、待ちに待った学校再開の日。静まり返った学校に、ようやく子供たちの笑顔が戻ってきました。「新しい生活様式」のもとでの学校再開ですが、各担任から自分と大切な人を守るための新しいルールの指導を受ける子供たちの眼差しは、真剣そのものでした。保護者の皆様、地域の皆様には、臨時休業中の子供たちに寄り添い、励ましを送っていただき、誠にありがとうございました。

今後、学校における新しい生活様式の定着と共に、暑さ対策・熱中症予防にも細心の注意を払いながら、105名全員が健康で安全な学校生活を送れるよう努めてまいります。皆様の、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

生活の様子(6/1～6/9)

ソーシャルディスタンスを保ちながら昇降口へ



毎日の旗の上げ下ろし(6年生)



時間をかけてしっかりと手洗い



1年生にとって初めての給食(6/1)



真剣な学習態度



久しぶりに友だちとの外遊び



朝会 校長講話「聴く」とは・・・(抜粋)

6月1日のテレビ放送による朝会では、初めに、学校再開を喜び合うとともに、学校での「新しい生活様式」を早く身に付け、健康で安全な学校生活を送っていくことを呼びかけました。

続いて、「聴く」ことの大切さについて話しました。導入として、合体漢字クイズを出題。

「目 + 心 + 耳 + 十 = 」何？ 答えは「聴」です。以下、子供たちに話した内容の抜粋です。

「聴く」という言葉の意味は、「よく聴く・注意深く聴く・内容を理解しようとして進んで聴く。」です。だから、この漢字の中には、目と心と耳が入っているのです。話す人の目を見て、相手が伝えたいことを心で感じながら耳を傾ける。つまり、目と心と耳を足して(十)、進んで聴くという意味です。

今日からは、話をきく時、この「聴く」を心掛けましょう。特に、授業中が大切です。どの先生も、皆さんに一生懸命勉強を教えます。皆さんも、注意深く話を聴いてください。先生と皆さんの呼吸が合った時、勉強がどんどん分かるようになり、学ぶ楽しさにつながります。そして、臨時休業中の学習の遅れを、必ず取り戻すことができます。また、これからの「新しい生活様式」についても、様々な細かい指示が出されます。しっかりと聴き、学校生活に生かしましょう。

さあ、城山西小の皆さん、まずはこの6月、よく聴くことを中心に生活のリズムを作り、充実した日々を過ごしていきましょう。

教育活動の見直しについて

4月からの臨時休業に伴う授業日数及び授業時数の確保に向け、本校としましては、年間行事計画の見直し、時間割編成の工夫、学校行事の精選、長期休業期間・学期間休業期間の短縮等について検討すると共に、学習内容を精選し、子供たちの心身の状況を配慮しながら教育活動を実施してまいります。

また、様々な点での変更につきましては、適宜、ホームページや学校・学年だより等でお知らせいたします。何卒、よろしくお願いいたします。

なお、前回の学校だよりでお知らせいたしました6月～8月の行事予定で、追加で変更になった行事は以下の通りとなります。

月/日	曜	行 事 予 定	変 更 内 容
6/30	火	離任式	➡ 中止
7/ 8	水	農園活動②	➡ 中止
7/14	火	個人懇談(～17日) 延期	➡ 7/27(月)～30(木)に延期
8/23	日	P T A奉仕作業 流しそうめん	➡ P T A奉仕作業に限り実施

地域合同運動会



9月26日(土)に予定されている地域合同運動会について、地域・学校・P T Aの代表者による会議を開き、種々協議を行いました。話合いの焦点は、「三つの密を避けながら児童の種目だけでもなんとか実施できないだろうか。」という点に絞られ、今年は、次のような縮小した形での実施に決まりました。 ※ 詳細は、通知により、後日お伝えします。

【協議した結果】

- ① 参加対象を、児童・保護者・教職員とし、今年度は、地域は不参加とする。
- ② 来賓や敬老者、来年生の招待を控える。
- ③ 「地域合同運動会」の名称はそのまま残し、地域の方々の思いをのせた運動会とする。
※ 来年は、もとの形に戻して、地域合同運動会を実施する。
- ④ 児童の種目を精選し安全に実施するとともに、練習時間を削減する。
- ⑤ 当日は、土曜授業日(3時間扱い)とし、午前中で地域合同運動会を終了する。
- ⑥ 予定していた28日(月)の振替休日は授業日に変更し、5時間授業を行う。

食育情報Ⅱ

5月下旬、北條誠様・大柿正道様・樋口克之様のご尽力により、なかよし田んぼへの田植えが、無事終了しました。本当にありがとうございました。また、給食農園では、前回のタマネギに続きニンニクを収穫しました。昨秋から丹精込めて育ててきた農作物が、順調に実っています。これらの農作物は、給食の食材として使われ、子供たちの元気の源となっています。

「なかよし田んぼ」に青々と光る苗



稲刈りは、子供たちとできますように！



給食農園で収穫したニンニク



またまた、豊作でした。

当分は、教職員が収穫します。

